



## ぬかニシン使ったお茶漬け

# 岩内 練和次郎 管内米と連携

【岩内、蘭越、赤井川】岩内ご当地グルメを目指し、ぬかニシンを使ったお茶漬け「岩内練和次郎」と、道の駅で扱う後志特産米の蘭越産「らんこし米」、赤井川産「ゆきさやか」とが連携したキャンペーンが動き始めた。「練和次郎」を販売する岩内町内の自営業 榎田泉さん(37)の企画で、新たな後志の味として販売拡大につなげたい考えた。

## 道の駅でキャンペーン

6年に商品化。榎田さんが「同じ後志のコメと組み合わせられれば」と両町村関係者に提案し、コラボが実現した。

キャンペーンを実施するのは、赤井川村内の「道の駅あかいがわ」と、蘭越町内の「らんこし・ふるさとの丘」「シエルプラザ・港」。榎田さん作製のコラボPOP広告を掲示しアピールする。蘭越町内の2カ所では24日から始まり、赤井川の道の駅でも11月からスタートする予定。

道の駅側も「赤井川のコメと岩内のニシン茶漬けで相乗効果が出ればうれしい」(道の駅あかいがわ)、「新米の販売時期は道の駅のお客が減る傾向なので、呼び込みにつながれば」(蘭越町)と期待している。

「練和次郎」についての問い合わせは榎田さんが代表を務める合同会社いわない前浜市場 ☎0135・63・2110へ。

(武田亮一)

「練和次郎」と後志特産米とのコラボキャンペーンに使うPOP広告

※榎田泉さんは本学卒業生及び本学大学院ビジネススクール(OBS)の修了生です。